

平成26年度忠霊塔・忠魂碑等の実態調査表

報告年月日 平成 26 年 4 月 25 日

① 名 称	室戸町忠霊塔
② 建立場所	室戸市浮津浜屋敷1526-2(忠霊塔建屋と倉庫)
③ 敷地面積	不明 約200坪位 672.85㎡
④ 建立年月日	昭和44年に建立した
⑤ 敷地所有者	室戸市
⑥ 建立主体	戦友会、在郷軍人室戸分会
⑦ 建立の経緯等	日露戦争後、帰還した戦友の奉仕によって現在地の保安林を開いて戦没者の共同墓地とし、その後大正15年、在郷軍人会室戸分会が忠魂碑を建設し、さらに昭和15年同分会が中心となって聖地の拡張並びに忠霊塔を建設した。次いで国道55号線のバイパス建設によって正面入り口付近を国道用地として提供したため、昭和44年敷地内の整備を行い改築したのが現在の忠霊塔である。
⑧ 建設総費用 (財源等)	不明
⑨ 忠霊塔等の所有者	室戸遺族会
⑩ 現在の管理者	室戸遺族会

⑪維持管理の方法	町内会が輪番制で月1回境内の清掃を実施
⑫慰霊祭の実施状況	室戸市主催で合同慰霊祭を11月に、8月15日にも慰霊祭を行っている。
⑬霊名碑等の有無	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> 有 無 </div>
⑭戦没者の合祀者数	448名
⑮ 備 考 (参考となることがあれば記入願います)	色々調査をしたが、残された資料がなく、市の社会福祉事務所にも行って見たがわからないことが多く、十分な報告が出来ない。